

動詞重疊型に関する通時的研究 (五)

——《醒世姻緣傳》を中心に——

大 島 吉 郎

A Diachronic Study of the V - V Form(V)

Yoshiro Oshima

内容提要

《醒世姻緣傳》一百回。孙楷第先生在《中国通俗小说书目》里指出:

日本享保十三年(清雍正六年)《舶载书目》有《醒世姻緣》,所记序跋凡例与今通本全同。

则是书刊行至迟亦在雍正六年以前矣。

目前《醒世姻緣傳》最早的版本算是天津市人民图书馆藏“乾隆三十三年(1768)刊本”。但现在一般通行的是《古本小说集成》第五批同德堂本。它的缺点就是成书年代不清楚,不能算为理想的本子。我们只能用它来调查《醒世姻緣傳》的语言。

《醒世姻緣傳》里动词重叠式的主要特点就是:

一、单音节动词

1) “VV”式有几种扩展形式。

- 不+VV / 没+VV
- VV+结果补语
- VV+着
- VV+了+数量补语

2) “VOV”式趋向于减少。

3) “儿”化的重叠式不多。

4) “V-V”式用得比较多。

5) 表示“尝试”的例子少得多。

二、双音节动词

1) “VV”式有了新的扩展形式。

- V了V

- ・ V了V
- ・ VV了O
- ・ V了-V

- 2) “V-V” 式用得比较多。
- 3) “儿” 化的重叠式不多。
- 4) 表示“尝试”的例子少得多。

[目 次]

0. はじめに	1. 19. V得-V
1. 单音節動詞	1. 20. V得-OV
1. 1. VV	1. 21. VV看
1. 2. VV儿	1. 22. VVO看
1. 3. V了V	1. 23. VOV试试
1. 4. V了V儿	1. 24. 试V-V
1. 5. VVO	2. 二音節動詞
1. 6. V了VO	2. 1. VV
1. 7. VOV	2. 2. VV儿
1. 8. VOV儿	2. 3. V了V
1. 9. V了OV	2. 4. VOV
1. 10. V-V	2. 5. VOV儿
1. 11. V-V儿	2. 6. VVO
1. 12. V了-V	2. 7. VV了O
1. 13. V-VO	2. 8. V-V
1. 14. V-V儿O	2. 9. V了-V
1. 15. V了-VO	3. おわりに
1. 16. VO-V	注
1. 17. V了O-V	参考文献
1. 18. VO-V儿	引用書目

0. はじめに

《醒世姻縁傳》全100回（以下《姻》と略称）。「姻縁傳引起」で作者は「西周生」と名乗るが、実際の人物は諸説あり、特定されるに至っていない。張清吉 1991によれば、《姻》には北京方言、吳語も使われているが、山東省「魯東（諸城）方言」を基礎方言としているという。

本書の成書年代に関しては、孫楷第《中国通俗小説書目》卷七に次のような記述が見える。

—— 日本享保十三年（清雍正六年）《舶載書目》有《醒世姻縁》，所記序跋凡例與今通行本全同。則是書刊行至遲亦在雍正六年以前矣。

雍正六年は1728年。

一方で、大塚秀高1984には「順治間刊本」の存在することが記されており、本書の成立は清朝順治年間（1644－1661）までは溯って考えることができる（注1）。しかし、我々が現在容易に手にし得るテキストは上海古籍出版社刊《古本小説集成》第五批所収「同徳堂刊」《醒世姻縁傳》本であるが、刊行時期は定かではない。「同徳堂」本を見た印象は、全体として版面の調和がとれておらず、補刻の箇所が随所に見られ、完本とはとても言い難いものである。現在までのところ、《姻》に関して理想的なテキストを得ることは難しく、太田辰夫著『中国語歴史文法』では「亜東圖書館排印本」が巻末「引用書目録」に挙げられるのみで、このテキストでは確かな根拠としての条件を満たさないため、積極的な利用はされていない。清代の言語の特性を記述する上で、《姻》は不十分なテキストしか利用できない制約があるため、その主要な資料として位置付けることが出来ないのである。

刊本に信頼し得るテキストがなく、排印本も同様な状況であるため、小稿では上海古籍出版社1981年刊《醒世姻縁傳》（全三冊）を用いた。本書は次のような校勘が施されている。

底 本：1933年亜東圖書館排印本

対校本：建徳周氏藏本

省軒録藏本

初印十二行本

同徳堂本

中国科学院藏本

首都図書館藏本

同治庚午覆同徳堂本

孫楷第藏同治庚午本

石印本二種

テキストとして理想的とはいえないため、小稿における用例はすべて《古本小説集成》第五批《醒世姻縁傳》によって出現箇所を確かめる方法を取った。しかし、同書第61回第三葉が落丁となっているため、確認できない用例が数例存在する（注2）。また一方で、風紀良俗に反する描写は排印本から削除されているため、《姻》における用例のすべてが抽出できたわけでもない。よって、今回の調査で《姻》の精確なデータを得られたとは考えることはできず、少なくとも、今後「乾隆三十三年（1768）刊本」により調査を行い、より信頼性の高いデータを提示していく必要がある。

1. 単音節動詞

動詞重疊型には動作・行為の「反復性」という意味を認めうるが、《姻》には、重疊型とは異なるタイプの形式も見られる。

- ・ V了又V
- ・ V（了）NV

語法形式は異なるが、表現の手段として修辞的に補い合う関係にあると考えることができるであろう。例えば、

使手按了又按(26. 386. 8)
把门顶了又顶, 问了又问(97. 1385. 3)
凡事谨了又谨, 慎了又慎(98. 1396. 4)
还问了又问(38. 559. 13)
把那跟随的人问了又问(66. 941. 10)

“N”は不特定の回数を示す。数としては“兩”を用いることが多い。例えば、

彼此拜了几拜(11. 156. 12)
拿在手中晃了几晃(65. 928. 15)
连拜了数拜(71. 1009. 12)
与珍哥拜了两拜(11. 156. 14)
把自己的鞋指了两指(73. 1043. 1)
拜你两拜(98. 1403. 4)
敲了一百敲(74. 1057. 5)
我就拜你一千拜(96. 1374. 5)
蹬几蹬眼(31. 461. 9)
点了两点头(52. 762. 10)

重疊形式では限界のある表現の幅を広げているものと考えられる。しかし、これら二つの形式には重疊型の他の意味を表わすはたらきは無いのであり、ただ統語形式に止まらず、意味においても「重疊形式」というタイプを認める根拠となるであろう。

《姻》における単音節動詞重疊型の特徴は次の五点にまとめられる。

1) “VV”タイプにおいて幾つかの拡張形式が見られる。

- ・ 不+VV／没+VV
- ・ VV+結果補語
- ・ VV+着
- ・ VV+了+数量補語

2) “VVO”形に対して“VOV”形の割合が減少している。

3) “儿”化用例が減少している。

4) “VV”形にたいして“V-V”形の割合が増加に転じている。

5) 「嘗試形」が極端に少ない。

1. 1. VV

全 271 例、動詞の種類は 65。

——帮, 傍, 擦, 插, 尝, 出, 带, 等, 叠, 端, 兑, 躲, 盖, 告, 管, 狠, 会, 混, 见, 讲, 紧
开, 看, 拉, 凉, 摸, 磨, 拿, 拈, 念, 拍, 陪, 平, 评, 骑, 劝, 认, 赏, 使, 试, 睡, 顺
说, 送, 算, 探, 掏, 挑, 听, 顽, 躐, 呷, 想, 相, 歇, 写, 学, 寻, 站, 治, 转, 走, 钻
坐, 做

用例の90%が会話文に現われる。口語表現に好んで用いられる形式であり、この形式を形成する動詞はこの資料における常用語の範疇と見なして良いであろう。なかでも“看”の頻度が高く、全90例。

“走”の31例、“说”の18例とは比較にならないほど多い。例えば、

计氏说道：“待我自己出去看看，果是怎样一个行景。”(2, 18, 12)

晁夫人…又叫春莺说：“你去寻寻，…”(57, 825, 5)

狄员外道：“…。家里坐坐吃茶。”(67, 954, 3)

…。到了这个地方，不要说起洗脸，就要口凉水呷呷救暑，…。(28, 412, 1)

薛三槐媳妇道：“…。一来看着与这里姐姐铺床，一来也走走散闷。…”(59, 846, 11)

寄姐道：“…。待是这们转转过来，怎么样着呀？”(83, 1186, 6)

丫头说道：“你略等等，待我合俺娘说，叫他。”(4, 54, 8)

…。必定就要短叹长吁，再略紧紧，就要腮边落泪。(52, 750, 8)

程大姐道：“…。我待嫁，我要亲自仔细相相，我怕他么！”(72, 1032, 3)

众人道：“…。你叫他出来，俺再仔细认认，…”(51, 742, 15)

“把”を伴う処置式の例は多くない。例えば、

狄希陈说：“…。把你姑的这些衣裳替他叠叠。”(45, 662, 13)

素姐道：“…。拿天平来，我把这银子兑兑，…”(96, 170, 1)

狄婆子说：“你把他那字讲讲我听。”(56, 806, 6)

侯、张两个道：“…。回去就快着走，也得四五个月，就把一年的日子磨磨了，…”(96, 1366, 13)

小再冬说道：“…。他要把心狠狠，带姐姐带我，…”(94, 1343, 9)

《姻》では否定表現で用いられる重疊形式が目だって多い。《姻》の特徴の一つに数えてよいものと思われる。“不”は「意志」による否定(自らの意志により～しようとしな)を表わしている。例えば、

薛教授说龙氏道：“你看，那脸上的灰也不擦擦。”(56, 808, 10)

素姐…，说道：“…。我来了二十多日，我屋里，你门也不躐躐，…”(95, 1361, 12)

珍哥哭着骂道：“…。如今就一点儿情分儿也没了，影儿也不来傍傍！…。”(51, 747, 9)

晁老惊道：“…，怎么通没个信息，也绝不进来走走？…。”(17, 256, 7)

…，晁住也不想想他的老婆往乡下来了一向，也不出到庄上看看。(19, 278, 1)

晁住的老婆也不想想汉子为甚的通不出来看看。(19, 278, 2)

顾氏道：“狄大嫂，你不再坐坐？…。”(89, 1274, 7)

有一个尤大娘说道：“晁大婶，你如何不同去走走，…。”(2, 19, 3)

所以察院老爷说道：“…，怎么不合他会会？…。”(80, 1145, 12)

高氏道：“…。他就没到咱家走走。”(10, 147, 11)

权奶奶道：“…。以后我这床边儿上不许你傍傍，…。”(87, 1242, 13)

狄婆子说：“哥哥们闲着做甚么？不叫他同去走走？…。”(44, 641, 10)

素姐骂道：“…。人家拿着当贼囚似的防备，门也不叫我出出！…。”(77, 1104, 11)

“没”の例も1例見られる。

狄希陈道：“…。凤冠霞佩，通袖袍带，你还没试试哩。…。”(83, 1186, 4)

直接“不”が修飾する例は少ないが、否定の動詞句に重畳形式が現われたり、助動詞が否定詞を伴っているケースも散見される。例えば、

那媳妇孙子…，骂道：“…，推说看不见，针也不肯拿拿！…。”(92, 1310, 4)

(珍哥)回说：“…，我还把门关上，顶了，头也没敢探探，这干我甚事？(12, 185, 5)

…，口里气也不出，身子也没敢探探，…。(72, 1027, 12)

結果補語を伴う例も、後述するように幾つかの形式で共通して見られる。

苏锦衣道：“…。但则明日，我叫了他的家人，当面与他说说明白。”(5, 71, 7)

晁思才说：“…，他那土地房子可该趁早合人说说明白，…。”(57, 820, 11)

魏三封道：“…，我只拿出小科子来叫列位看看明白，…。”(72, 1028, 5)

《姻》に特徴的な事例は“VV”に“着”を接辞し状況語となる例の見られることである。《金瓶梅詞話》(以下《金》と略称)、《西遊記》(以下《西》と略称)には現われない用例である。例えば、

高氏道：“…。叫我插插着合他说道…。”(10, 146, 7)

混混着天待中黑上来，…。(45, 662, 14)

相大妗子混混着也就罢了。(60, 865, 9)

薛如兼光着个头，站着往前，…。(44, 641, 12)

“VV+了+数量補語”という構造もこれと並行して見られる。

狄周媳妇笑着合狄婆子插插了声。(40, 590, 7)

混混了两日，打发了这狄婆娘回了家。(100, 1422, 11)

侯、张两个道：“…，咱这一来，眼看就磨磨了七个月，…。”(96, 1366, 13)

1. 2. VV儿

全25例、動詞は18種。

——出. 等. 掉. 管. 见. 紧. 看. 拉. 捏. 说. 送. 汤. 提. 笑. 谢. 证. 转. 坐

“儿”を接辞する例は《金》と比較して他の形式においても減少する傾向にある。“儿”化接辞全体の問題として検討する必要がある。用例はすべて会話文。用例の集中する動詞は見られない。例えば、

素姐道：“…。人好容易到京，出来看看儿，…”(85, 1214, 12)

童奶奶道：“…。请来见见儿。”(54, 779, 5)

这些花子…，只叫：“狄爷可怜见，出来替小的们说说儿！…”(83, 1183, 5)

童奶奶…，说道：“…。我合老公说了话出来，寻爷谢谢儿，…”(71, 1009, 13)

不料晁夫人…，回说：“…。可不这天爷近来更矮，汤汤儿就是现报。”(57, 818, 15)

韩芦道：“…。借重你老人家到跟前，公道证证儿。…”(80, 1146, 9)

童奶奶道：“没备甚么，空坐坐儿。…”(81, 1155, 6)

骆校尉道：“…。把笔略掉掉儿，就开坏了考语，…”(83, 1179, 7)

“VV儿”のケースと同じく否定詞を伴う例が見られる。例えば、

素姐说：“…。叫人这们打我，你拉也不拉拉儿！”(60, 865, 11)

龙氏骂道：“…。头也不出出儿，蚊子声儿也挤不出一点儿来，…”(94, 1344, 12)

素姐道：“…。你要不笑笑儿，我就拜你一千拜，…”(96, 1374, 5)

1. 3. V了V

全18例、動詞は10種。

——拜. 查. 卷. 看. 捋. 说. 听. 顽. 闻. 走

用例は会話文、地の文ともに半分であり、極端な傾斜は見られない。例えば、

一边说，一边大家拜了拜，走散。(2, 21, 5)

苏锦衣道：“…。昨日叫人查了查，还不够三年俸，怎么打发他？…”(5, 72, 3)

…。那地方也不敢放肆，说了说，去了。(15, 226, 10)

姑子道：“我没说他甚么。只合他顽了顽。”(40, 593, 2)

…。叫人闻了闻，却原来溺的不是尿，却是腊脚陈醋。(17, 249, 2)

…。只见计氏…道：“…。方才那海姑子、郭姑子来家走了走，…”(8, 122, 5)

素姐…，说道：“…。叫我仔细听了听，你可恼的是我。…”(9, 1373, 5)

回到家，把几件银簪银棒，几件布绢衣裳，吊数黄钱，卷了卷，…。(82, 1170, 15)

承恩把那块银子看了看，…。(70, 999, 11)

…。悄悄的把他媳妇子身上盒了盒，故意又要干事。(35, 518, 5)

1. 4. V了V儿

全1例。

——摸

用例が少ないのは“VVル”と同じ傾向であると考えられる。地の文での例。例えば、

小鸦儿跳下墙来，走到自己房前，摸了摸儿，门是锁的。(19, 285, 4)

1. 5. VVO

全175例、動詞は84種。

——拜、傍、报、插、查、缠、尝、驰、冲、出、辞、挫、等、点、掉、叠、动、赌、分、赶、跟、拱、管、过、合、回、哄、会、祭、检、见、讲、接、经、撇、开、看、拉、骂、摸、抹、拿、挠、暖、拍、陪、切、取、劝、散、杀、上、烧、伸、试、梳、说、松、送、算、探、掏、脱、望、问、洗、显、下、想、消、歇、写、谢、泄、演、验、央、治、皱、住、抓、壮、坐、做

《金》と同じく、用例の大多数が会話文中に見られる。賓語は、以下の四つのタイプに分けることができる。①では「人称代詞」が単独で賓語となる例は見られない。“VOV”との補完関係が形成されているものと考えられる。③のタイプにおいては具体的な「物」から抽象的な「事」まで範囲に際限がない。

① 固有名詞及び「人」に関わる語

- 1) 你大人、你爷、俺婆婆、咱家奶奶、俺奶奶、我家这两个人、俺师傅
2) 狄爷、狄大叔、狄奶奶、狄大嫂、童奶奶、老三奶奶、巧姑、周相公、陈公、相大爷
3) 奶奶、大爷、太太、媳妇、媳妇子、母亲、老爷、先生、姐姐、姑夫、姑娘
4) 做官的

② 身体部位

脚、脚儿、头儿、屁股、手、手儿、眼、脊梁、嘴、腮、耳、耳朵、舌、眉、胆、胆儿

③ 「人」以外の物、事

④ 補文

例えば、

奶子说：“我刚在那里缠缠脚，哥哥拿着我一只鞋跑了来了。”(36, 535, 15)

晁大舍也便不能作声，只点点头儿。(2, 24, 5)

你若与他讲讲价钱，他就使个性子去了，…。(26, 387, 14)

寄姐道：“…，我还报报娘的恩哩。”(81, 1159, 6)

毕进笑道：“…，进去歇歇凉走。”(37, 546, 9)

狄婆子又问说：“你刚才合媳妇子插插甚么？…”。(40, 593, 1)

尚书…，叫人掀开：“我看看是甚么。”(23, 345, 7)

“谢谢”が賓語と取る例が6例見られる。《金》にこのタイプは見られず、《西》では1例のみであった。例えば、

珍哥…，说道：“…，我到家堂内与老公公磕个头，谢谢前日保佑。”(3, 36, 9)

禹明吾却不谢谢晁大舍的作成。(10, 152, 12)

老槐说：“你替我谢谢你邹婶子。”(49, 719, 11)

浓袋道：“…。姑姑再谢谢周相公。…”(98, 1400, 14)

晁无晏道：“…。咱且下来先谢谢奶奶再讲。”(22, 325, 10)

侯、张两个又道：“…。刚才俺说辞他谢谢扰，他推奶孩子没出来。…”(96, 1371, 6)

補文を賓語に取る例はやはり多くない。例えば、

童奶奶道：“…。是待等等家里人来，…”(75, 1072, 9)

…张道士…，喜得说：“…。待我看看他的睡处还有遗下的甚么东西没有。”(28, 417, 4)

薛三省娘子说：“你等着，我看看人来教给你。”(45, 662, 11)

…，也不看看自己有上唇没下唇就要吹箫。(91, 1295, 12)

众人…，说道：“…。你说说你自己的主意是怎么样的。”(72, 1027, 14)

晁住的老婆也不想想汉子为甚的通不出来看看。(19, 278, 2)

“VVO”が連用されるのも《姻》に見られる特徴的事例である。例えば、

…，本待要骂骂街，泄泄气，…。(94, 1341, 3)

龙氏喜得那心里不由的抓抓耳朵，挠挠腮的。(56, 808, 9)

伸伸舌，皱皱眉，任教镇世成光棍，纸帐梅花独自栖。(13, 189, 2)

現代漢語の「～したり…したり」の意ではないようである。“骂骂街，泄泄气”は、「通りで道行く人に相手の非を責め自分の言い分を聞いてもらい、うつぶんを晴らす」意で、目的を示している。“抓耳朵，挠挠腮”は、耳を指でつまみ、ほおをさする様。“伸伸舌，皱皱眉”とともに動作が並行して行われることを示している。

ここで、動詞と賓語のパターンを類型化して示してみることにはしたい。

	VVO	V了VO	V-VO	VOV	VOV	VO-V	V了O-V
《西》:	135、	0、	36、	3、	7、	81、	1、
《金》:	121、	17、	3、	28、	28、	12、	1、
《姻》:	175、	49、	16、	31、	7、	30、	1、

この統計を“VVO”“VOV”とに集約して表わしてみると“VOV”から“VVO”へと移行する大きな流れがうかがえる。

	V (了) (-) VO	V (了) O (-) V
《西》:	171	92 (約54%)
《金》:	141	69 (約49%)

1. 6. V了VO

全49例、動詞は31種。

——摆. 辞. 点. 抖. 踩. 跹. 翻. 拱. 贺. 紧. 卷. 看. 拉. 晾. 拢. 摸. 扭. 欠. 上. 烧. 试
梳. 束. 推. 挽. 为. 趲. 摇. 张. 挝. 转

地の文での用例が多い。賓語は1例を除き、「人、人称」以外の「物」や「事」、「身体部位」。特に「身体部位」のケースは30例を占め、ちょっとした動作の繰り返しを表わそうとして特徴的である。例えば、

禹明吾仰起头看了看天, 道: …。(4, 53, 9)

杨古月…说道: “又辞了辞旧岁, 所以头眩眼花, …。”(3, 34, 5)

…, 乘着酒兴断是又贺了贺喜。(83, 1187, 1)

在京里观政, 贱荆在家, 两个也为了为王。(97, 1379, 8)

…, 悄悄的推了推门, 见门是开的。(43, 628, 3)

晁大舍也不答应, 只摇了摇头。(2, 17, 7)

…, 苏锦衣点了点头。(5, 67, 4)

…, 挽了挽头, 只是使性子没肯吃饭。(87, 1242, 8)

…, 拢了拢头, 坎上个髻髻, …。(9, 131, 11)

狄希陈扭了扭嘴, 狄员外就缩住口没言语。(76, 1081, 15)

艾回子…: “…。我只刚到家, 他那里张了张口, 完事了。…”(66, 949, 9)

拱了拱手, 去了。(4, 51, 8)

1. 7. VOV

全31例、動詞は17種。

——拜. 待. 见. 叫. 看. 拦. 陪. 求. 认. 试. 守. 说. 抬. 谢. 央. 照. 装

賓語には人称代詞“我”“你”“他”“他们”と例外的に“甚么”が1例用いられている。用例はすべて会話文。例えば、

计老道: “…。晁大官儿连拜也没拜他拜, …。”(9, 136, 14)

待你待(67, 965, 1)

见他见(81, 1152, 14)

叫他叫(28, 406, 1)

看他看(52, 754, 6)、(56, 808, 6)、(57, 826, 9)、(59, 848, 4)、

(60, 865, 9)、(63, 905, 11)、(63, 906, 2)、(84, 1205, 9)

(85, 1208, 11)、(85, 1214, 5)、(96, 1367, 3)

素姐说: “…, 你也不看我去。…”(74, 1059, 7)

看甚么看(72, 1028, 6)
拦我拦(69, 985, 9)
陪他们陪(22, 321, 5)
倒是童奶奶说道:“…。你求也没求他求, …。”(82, 1166, 15)
认他认(51, 743, 7)
认我认(76, 1089, 2)、(76, 1089, 3)
试他试(72, 1032, 11)
守他守(41, 604, 4)
说他说(58, 842, 9)
抬我抬(53, 773, 7)
谢他谢(38, 560, 13)
央他央(81, 1158, 10)
照他照(19, 280, 11)
装他装(80, 1137, 2)

1. 8. VOV儿

全7例、動詞は5種。

—— 蹩. 触. 跟. 会. 让

《金》に較べて顕著な減少を示している。用例は“触”のみ地の文。賓語はやはり「人、人称代詞」で“我”“他”“人”の3種。例えば、

蹩我蹩儿(10, 153, 8)
略略触他触儿(12, 171, 10)
跟他跟儿(73, 1045, 6)、(74, 1050, 6)
跟我跟儿(73, 1046, 7)
会他会儿(85, 1209, 11)
让人让儿(55, 795, 5)

1. 9. V了OV

この形式は“V了OV儿”から“儿”がはずれたパターンで、これまで調査した資料には現われてきていない。全2例、動詞も2種。

—— 摸. 劝

賓語は人称代詞“他”。例えば、

珍哥…, 骂道:“既不认得的他, 你怎就知他是个姑子? 你摸了他摸!(8, 119, 6)
刘芳名道:“…。只因狄希陈叫小的到跟前劝了他劝, …。”(82, 1172, 12)

1. 10. V—V

全73例、動詞は55種。会話文の用例が比較的多い。

《西》、《金》と《姻》における“V（了）V（儿）”“V（了）－V（儿）”の用例数を対比して示してみることにはしたい。

	V V	V V 儿	V 了 V	V 了 V 儿	V－V	V－V 儿	V 了－V	V 了－V 儿
《西》:	237、	16、	0、	0、	125、	11、	46、	0、
《金》:	298、	68、	26、	7、	60、	11、	17、	2、
《姻》:	271、	25、	19、	1、	73、	8、	112、	0、

パターンを単純化して表示してみると、《西》と《金》では相反する傾向が見られるのに対して、《姻》ではまた“V－V”形の割合が増加する傾向がうかがえる。

	V（了）V（儿）	V（了）－V（儿）
《西》:	253	182 (約 72%)
《金》:	399	90 (約 23%)
《姻》:	316	193 (約 61%)

——按、拜、比、查、称、出、绰、雌、等、反、放、改、拱、合、狠、候、挤、夹、见、讲、进、救、看、裂、撼、摸、难、扭、陪、平、欠、劝、让、忍、说、抬、挑、跳、停、投、推、掀、显、想、相、写、撈、站、张、照、正、皱、转、走、坐

例えば、

晁凤禀说：“…，与这小主人比一比，看是果否一般不是。”(46, 677, 8)

他说：“等我看一看；若治得，我方敢下药。”(8, 113, 13)

金亮公道：“…，把‘狐狸食之’的一句讲一讲。”(42, 620, 2)

…，你就与他劈头撞见，他把脸扭一扭，连揖也不与你作一个。(26, 381, 11)

童七只是磕头说道：“…。老公可怜见，把手略抬一抬，小的就过去了。…”(70, 1003, 9)

县官道：“…。你且到监里略坐一坐。”(20, 293, 2)

“VV”の場合と同じく、否定の表現が見られる。例えば、

…，进了学，拜也不拜一拜，…。(26, 380, 12)

…，赔在那几只象的肚里，显也不显一显。(71, 1018, 14)

计老道：“…，老爷连官也不叫他出一出，…”(10, 150, 15)

…，临去时秋波也不转一转，洋洋得意，…。(42, 613, 7)

薛如兼也没虚让一让，沉沉的接将过来，…。(44, 641, 14)

张茂实…说道：“…。粗饭也没上了，这粗妓也还没奉陪一陪。(66, 943, 13)

狄希陈听他咒骂，眉也没敢皱一皱，出来了。(52, 757, 12)

“V-V”が限定語として用いられる例が見られる。例えば、

夏驿丞说：“…，您往下人推一推的也不是人！…”(32, 471, 9)

素姐道：“…，快着写休书，难一难的不是人养的！…”(73, 1044, 8)

特徴的なケースとして、“V-V”が方向補語を伴う例が散見される(注3)。例えば、

素姐…骂道：“…。你要只进一进来，跌折双腿，…”(74, 1055, 3)

宗师说：“…。与他查一查上来。”(39, 574, 8)

第一件，人从坑厕边走一走过，熏得你要死不活。(33, 479, 11)

1. 11. V-V儿

全8例、動詞8種。

——吨，管，敬，难，捏，伸，通，住

先に見た一覧表からも明かなように、《姻》における動詞重疊型に関して“儿”化の程度は必ずしも高くない。用例はすべて会話文。例えば、

略且吨一吨儿(22, 327, 1)

不管一管儿(52, 755, 8)

敬一敬儿(80, 1147, 3)

难一难儿(32, 473, 14)

捏一捏儿(83, 1185, 8)

头也不伸一伸儿(74, 1050, 11)

通一通儿(33, 486, 11)

不肯住一住儿(64, 922, 11)

1. 12. V了-V

全112例、動詞は59種。

——凹，拜，沉，称，辞，雌，蹙，叠，兜，抖，兑，掇，晃，挤，讲，举，卷，看，啃，撩，裂，
搂，抹，摸，扭，瞟，牵，谦，让，认，软，晒，搜，酥，算，锁，腾，踢，跳，托，望，偎，
稳，喜，掀，想，笑，谢，逊，印，拶，张，蘸，招，照，拄，纵，走，钻

“V-V”以上に用例が多いが、大多数が地の文での例。“谢”の例も見える。例えば、

…，把肚凹了一凹，往前走了一步，…。(11, 163, 1)

老狄婆子把脸沉了一沉，旋即就喜欢了。(56, 805, 6)

…，心生一计，把他父亲想了一想，不觉伤痛悲酸。(63, 906, 5)

…，孔举人娘子大落落待谢不谢的谢了一谢，…。(11, 156, 6)

又走了一走，只见一个半老的姑子在那磨豆腐。(22, 334, 13)

艾回子：“…。流水跑到那里看了一眼，…”(66, 949, 6)

魏三道：“…。没的徐大爷自家使手摸了一摸不成？…”(46, 670, 3)

1. 13. V—VO

全16例、動詞は14種。

——安、辞、动、斗、翻、拱、广、灰、回、看、撩、淘、懈、作

賓語は1例が「人」（“奶奶”）であるのを除いて「物、事」、「身体、身体部位」である。例えば、

梁生…：“…，我们要辞一辞奶奶，也是不肯的。…”（16, 238, 9）

狄员外说：“…。他又不肯作一作假，送去就收了。…”（39, 572, 4）

安—安家（16, 234, 7）、（66, 950, 3）

动—动身（61, 872, 11）

斗—斗口（89, 1270, 7）

翻—翻身（62, 884, 7）

拱—拱手（51, 738, 2）、（78, 1119, 13）

广—广异闻（97, 1389, 4）

灰—灰心（32, 468, 7）

回—回头（52, 755, 5）

看—看脉（2, 24, 8）

撩—撩蜂（95, 1356, 7）

淘—淘金（65, 932, 3）

懈—懈志（32, 468, 7）

1. 14. V—V儿O

全1例。

——浪

賓語は罵語であるが、「身体部位」といってよいであろう。例えば、

权奶奶道：“…。咱就万年没有汉子，浪一浪儿狗屎，不是人养的！”（87, 1242, 14）

1. 15. V了—VO

全4例、動詞は4種。

——拱、举、松、洗

賓語は「人、人称」以外の「身体部位」もしくは抽象名詞。例えば、

…，说了一声多谢，拱了一拱手，佯长而去。（35, 518, 15）

娘子道：“…。这是我心举了一举意，他怎么就便晓得？”（29, 428, 2）

权、戴二人听见梢婆说话，略略都松了一松手。（87, 1243, 15）

一面也就起来，还洗了一洗脸，坎了巾，…。（4, 56, 4）

1. 16. VO—V

全30例、動詞は24種。

——拜、报、变、等、翻、跟、狠、近、救、看、拦、陪、惹、探、投、望、唬、寻、验、用、拶、

治、助、做

賓語のタイプは二種類。人称代詞と人に関わる名詞。

1) 我、俺、你、你每、他、他们

2) 生员

“生员”は汪為露の自称であり、人称代詞“我”と同義であると考えられる。“VOV”における賓語の条件からはずれてはいない。“他”は実際には“它”の代用として「物」を指す場合もある。また、用例の多くが会話文。例えば、

汪為露道：“…，教他进了学，连拜也不拜生员一拜。…”(39, 573, 6)

连拜也不拜他一拜(39, 574, 6)

望也不来望他一望(82, 1174, 11)

报他一报(5, 66, 7)

把这状词的格式也变他一变(74, 1056, 5)

不等我一等(37, 545, 11)

等他们一等(38, 558, 15)

把天来翻他一翻(84, 1200, 10)

跟他一跟(22, 333, 13)

狠他一狠(98, 1398, 4)

近他一近(88, 1260, 5)

还不快去救他一救(59, 855, 4)

何不治他一治(62, 891, 12)

1. 17. V了O—V

全1例。

——认

例えば、

尉迟敬德认了他一认，问说：“…”(34, 496, 2)

1. 18. VO—V儿

全2例、動詞は2種。

——跟、理

いずれも否定の文脈の中で用いられている。賓語は“我”。例えば、

素姐道：“…。我烧信香演社，他跟也不跟我一跟儿，“…”(69, 983, 9)

珍哥…。说：“…。奶奶就下的这们狠，通也就不理我一理儿!”(51, 747, 3)

1. 19. V得—V

全2例、動詞2種。

——好、瞧

例えば、

如今年成好得一好，就千方百计勒掇起来，…。(31, 461, 12)

素姐接到手略瞧得一瞧，笑了一面道：…。(65, 938, 5)

上の例は「今年は作柄が少しよかったので」の意。下は「素姐は受け取りちらっと目をやると」の意。いずれも“得”を“了”に解釈できる例。

1. 20. V得O—V

全1例。

——看

形式的には“VOV”が拡張されたもの。“得”はやはり“了”に読むことが可能である。例えば、

珍哥道：“…。我一则害怕，二则也恼他杂情，所以也不曾叫住你，看得他一看。…”

(21, 311, 6)

1. 21. VV看

全1例。《姻》における“～看”のタイプはほとんど生産性を有しない。

——试

例えば、

戴氏道：“倒别这们说。试试看我依不依。”(80, 1144, 4)

1. 22. VVO看

《西》、《金》に1例ずつ用例が見られるが、《姻》には用いられない。

1. 23. VOV试试

全1例。

——教

「嘗試形」としては異例のタイプといえよう。“VOV”と“VV”に分け、それぞれの例として整理することも可能であるが、“试试”の意味は虚化しているように考えられるため、独立した項目で整理することにした。例えば、

狄希陈起来说道：“你来教我教试试。”(45, 662, 8)

1. 24. 试V—V

全3例、動詞は2種。

——说。想

晁思才道：“我还有一句话，可极不该开口，我试说一说，只在你嫂子。…”(22, 325, 4)

狄希陈道：“老丈，你试说一说我听，…”(61, 878, 9)

那高相公道：“…，你们试想—想：…”(62, 887, 6)

2. 二音節動詞

二音節動詞の場合、重疊型“VV”は“AB（一）AB”を基本とするが、《姻》には“AABB”タイプも並行して見える（注4）。例えば、

挨挨挤挤(12, 175, 1)

炒炒闹闹(84, 1193, 12)

打打刮刮(84, 1193, 12)

躲躲藏藏(19, 274, 6)、(40, 587, 2)、(44, 639, 2)

谷谷农农(13, 196, 15)

咕咕聒聒(88, 1249, 2)

拉拉扯扯(96, 1366, 6)

骂骂刮刮(80, 1134, 9)

喃喃呐呐(13, 196, 15)

收收拾拾(9, 129, 1)

说说笑笑(19, 274, 15)、(24, 358, 13)、(58, 840, 13)、(68, 975, 8)、(87, 1244, 1)

偷偷伴伴(68, 970, 2)

淹淹缠缠(22, 326, 5)

掩掩藏藏(19, 277, 12)

掩掩藏藏(68, 970, 2)

央央踉踉(57, 825, 2)

疑疑思思(98, 1399, 9)

合計24例。動詞は18種にのぼる。しかし、会話文中での使用はわずかであり、述語としてよりも、様態描写を主とする用法に傾く。構造上、賓語を取ることは無い。語構成は、同義並列、もしくは類義並列と考えられ、形容詞の重疊形式と共通している。

二音節動詞の重疊形式における《姻》の特徴は次の四点にまとめることができる。

- 1) 単音節動詞に対する用例比は高くないが、従来見られないものも含めて、形式のバリエーションが増えている。
 - ・ V了V
 - ・ VV了O
 - ・ V了－V
- 2) “VV”に対する“V－V”の割合が《金》より増加している。
- 3) “儿”化の例が少ない。
- 4) 「嘗試」形が見られない。

2. 1. V V

全 40 例、動詞は 32 種。

——安排，辨白，擦刮，查访，查考，打听，告讼，和解，活括，教道，教诲，看顾，看望，利亮
梅洗，铺排，骑拉，商议，拾掇，收拾，算计，弹挣，掏嗤，提掇，托生，洗刮，寻思，央及
游荡，预备，照管，赚换

大多数が会話文中での例。《金》と大きな差異は認められない。例えば、

狄员外道：“叫他家里安排安排，咱请了赵杏川来罢。”(67, 956, 11)

狄员外说：“…，就仗赖沈把总你来拾掇拾掇罢。…”(33, 487, 1)

吕祥道：“…，除的家倒还是爷提掇提掇叫声‘那咎姓薛的’，…”(86, 1223, 2)

晁夫人叫：“…，到姜爷家把前后的事对着姜爷告讼告讼，…”(46, 670, 13)

晁夫人说：“这天忒热，你预备预备，只当替亲家冲冲喜。”(30, 447, 13)

2. 2. V V 儿

用例は 1 例。

——闪躲

《金》では 4 例見られたが、《姻》には 1 例のみ。“儿”化することにより「軽み」のニュアンスを込めているように考えられる。例えば、

吴推官…悄悄问道：“…，你也闪躲闪躲儿，就叫人坐窝子梭这们一顿？”(97, 1378, 14)

2. 3. V 了 V

用例は 2 例。

——打发，修盖

2 例ともに地の文。行為そのものについて「繰り返し」の意は認められない。例えば、

…，只得三博两点，打发了打发，指望叫晁住去了。(43, 629, 2)

…，依旧还在明水庄上，略略的将祖居修盖了修盖，…。(23, 341, 14)

2. 4. V O V

全 7 例、動詞 7 種。

——补报，查考，奉承，管教，呼卢，镇压，致谢

賓語はすべて人称代詞“他”。例えば、

补报他补报(30, 448, 14)

查考他查考(67, 964, 12)

奉承他奉承(97, 1385, 7)

管教他管教(64, 915, 12)

呼卢他呼卢(10, 153, 3)

镇压他镇压(97, 1379, 15)

1 例ではあるが否定詞“没”を伴う例が見られる。例えば、

单完道：“…，狄爷合童奶奶没致谢他致谢，…”(81, 1157, 5)

2. 5. VOV儿

用例は1例。

——放松

賓語は人称代詞“我”。例えば、

刘振白道：“…再弄点子甚么给这铺里人，好央他放松我放松儿。”(82, 1168, 6)

2. 6. VVO

全3例。

——看顾，扎刮

賓語は「人」と「物」。例えば、

晁夫人道：“…，也是你爷做官一场，看顾看顾族里人。…”(22, 320, 6)

晁大舍…道：“…，咱也与他两匹夏布，教他扎刮扎刮衣裳，…”(19, 278, 5)

珍哥说：“…，这天渐渐的冷上来了，是百的望奶奶扎刮扎刮我的衣裳，…”(51, 747, 12)

2. 7. VVT O

用例は1例。

——插补

賓語は「物」。例えば、

狄周道：“…，连忙上了上坟，插补插补了屋，…”(85, 1213, 12)

2. 8. V—V

用例は16例、動詞は14種。

——爱惜，变化，撺掇，忖量，祷告，蹭蹬，见教，留恋，升转，疏通，推算，想度，照管，准备

用例は会話文中のものが多。例えば、

…，若在厨灶上把那东西爱惜一爱惜，这不也还免得些罪孽？…”(26, 386, 4)

钱老先说：“…。可也叫他变化一变化。…”(4, 47, 13)

太守…道：“…。见教一见教，倒也广一广异闻。”(97, 1389, 3)

二人道：“…。他如今考过满，差不多四年俸了，望升转一升转，…”(5, 73, 13)

却也该自己想度一想度，这个担子，你拇量担得起担不起？(16, 237, 2)

少年说道：“…，难道自家的一个侄儿也不能照管一照管？…”(29, 423, 7)

计巴拉道：“…，如何不透些信息与我，叫我们也准备一准备！(11, 167, 3)

2. 9. V了—V

用例は1例。

——迟疑

例えば、

狄希陈道：“…。我刚才略略的迟疑了一迟疑，便就发了许多狠话。…”(96, 1368, 13)

3. おわりに

章一鳴 2000 は明代の資料として次の小説を対象に動詞重疊型の調査を行っている (注5)。

- ・《水滸全傳》
- ・《西遊記》
- ・《金瓶梅詞話》
- ・《拍案驚奇》
- ・《二刻拍案驚奇》
- ・《醒世姻縁傳》

《醒世姻縁傳》の言語を明代とするか、清代とするかは意見の分かれるところであろう。また、使用される言語 (基礎方言) が山東方言である点を考慮に入れば、時系列として直線的に扱うことに慎重でなければならない。とはいえ、動詞重疊型を見る限りは、古いタイプ、例えば“VOV”であるとか、二音節動詞の生産性、も残しながら現代漢語への接近もうかがうことがえきるなど、明末から清初にかけての移行期の状況が反映されているように思われる。

《姻》の全体的な傾向は次の表によって見られたい。

		《清》	《水》	《元》	《西》	《金》	《姻》
単 音 節	VV	4	0	15	237	298	271
	V 儿	0	0	0	16	68	25
	V 了 V	0	1	0	0	26	18
	V 了 V 儿	0	0	0	0	7	1
	VVO	2	0	4	135	121	175
	V 了 VO	0	0	0	0	17	49
	VOV	0	1	0	3	28	31
	VOV 儿	0	0	0	7	28	7
	V 了 OV	0	0	0	0	0	2
	V 了 OV 儿	0	0	0	0	3	0
	V 一 V	12	117	167	125	60	73
	V 一 V 儿	0	0	26	11	11	8
	V 了一 V	0	7	0	46	17	112
	V 了一 V 儿	0	0	0	0	2	0
	V 一 V 儿 不得	0	0	1	0	0	0
	V 不的一 V	0	0	1	0	0	0

單 音 節	V → VO	0	0	18	36	3	16
	V → V 儿 O	0	0	0	0	0	1
	V 了 → VO	0	0	0	0	0	4
	VO → V	3	20	53	81	12	30
	VO → V 儿	0	0	4	0	3	2
	V 了 O → V	0	0	1	1	1	1
	V 得 → V	0	1	0	0	0	2
	V 的 → V	0	0	3	0	0	0
	V 得 O → V	0	1	0	0	0	0
	VV 看	0	0	1	11	2	1
	VV 儿 看	0	0	0	1	0	0
	VVO 看	0	0	0	1	1	0
	V → V 看	1	6	0	2	0	0
	VO → V 看	0	0	0	2	0	0
	VOV 试试	0	0	0	0	0	1
	试 VV	0	0	0	2	1	0
	试 VVO	0	0	0	0	2	0
	试 V → V	0	0	2	0	1	3
	试 VO → V	0	1	0	1	1	0
	试 VV 看	0	0	0	1	0	0
计		22	155	296	719	713	833
二 音 節	VV	1	2	7	65	39	40
	VV 儿	0	0	0	0	4	1
	V 了 V	0	0	0	0	0	2
	VOV	0	0	0	6	2	7
	VOV 儿	0	0	0	0	5	1
	VVO	0	0	0	1	9	3
	VV 了 O	0	0	0	0	0	1
	V → V	0	1	6	2	0	16
	V 了 → V	0	0	0	0	0	1
	VO → V	0	1	1	3	1	0
	VO → V 儿	0	0	0	0	2	0
	VV 看	0	0	0	2	0	0
计		1	4	14	79	62	72

(2002.9.22)

注

- (1) 大塚 1987 では「順治間?刊本」とし、さらに「乾隆三三年刊本と同一の可能性あり」と記す。現在確認しうる《姻》の早期版本は「乾隆三三年刊」(天津市人民図書館蔵)ということになるが、公刊はされていない。
- (2) 用例は次の通り。
- 与我推算一推算(61, 874, 2)
叫他推算一推算(61, 874, 4)
叫他算算(61, 874, 7)
叫他算算(61, 874, 8)
- 齊魯書社刊《葛受之批評醒世姻緣傳》ではいずれも用例が確かめられる。齊魯書社には、これとは別に1980年刊《醒世姻緣傳》があるが、所有していないため、確認することができない。排印本には他に香港中華書局1959年刊《醒世姻緣傳》(全二冊)があるが、底本に関する説明が無いため、使用には耐えない。
- (3) 従来、結果補語を伴うケースについては記述されてきているが、方向補語に関しては議論されてきていないのではなかろうか。
- (4) 形態的には「動詞重疊型」の一つであると考えられる。
- (5) 章一鳴 2000 に示されるデータが小稿と大きく食い違う項目も見られる。章 2000 で調査した項目は、単音節、二音節動詞についての以下の12タイプである。

VV/VVO/VOV
V-V/V-VO/VO-V
V了V/V了VO/V了OV
V了一V/V了一VO/V了O-V

問題となるのは対立関係にある次の二点である。

- ① VV : V-V
② VVO : VOV

また、范方蓮 1964 では《姻》を調査対象とはしていない。何らかの判断の結果であろうと考えられる。

参考文献

- 罗 福腾 1998. 「汉山东方言“V他V”结构的历史与现状」,《语言研究》第1期。
- 孟 庆泰 1998. 「《金瓶梅词话》《醒世姻缘传》《聊斋俚曲集》“VOV”结构比较研究」,『中国語学研究開篇』vol.17。
- 章 一鸣 2000. 「明代口语动词重叠句研究」,商务印书馆《〈马氏文通〉与汉语语法学》所收。
- 张 清吉 1991. 《醒世姻缘传新考》,中州古籍出版社。
- 孙 楷第 1982. 《中国通俗小说书目》,人民文学出版社。
- 范 方莲 1964. 「试论所谓“动词重叠”」,《中国语文》第4期。
- 张 美兰 2001. 《近代汉语语言研究》,天津教育出版社。
- 大塚秀高 1984. 『中国通俗小説書目改訂稿(初稿)』,汲古書院。
- 1987. 『増補中国通俗小説書目』,汲古書院。
- 太田辰夫 1958. 『中国語歴史文法』,江南書院(1981年朋友書店復刻)。
- 宮田一郎 1970. 「「動詞かさね式」と賓語」,『大阪市立大学文学部紀要人文研究』第21卷第4分冊中国語・中国文学。
- 地藏堂貞二 2002. 「《醒世姻縁傳》の言語」,『北陸大学紀要』第25号。
- 大島吉郎 1999. 「動詞重疊型に関する通時的研究(一)——《水滸傳》を中心に」,『大東文化大学紀要』第37号。
- 2000. 「動詞重疊型に関する通時的研究(二)——《元曲選》を中心に」,『大東文化大学紀要』第38号。
- 2001. 「動詞重疊型に関する通時的研究(三)——《西遊記》を中心に」,『大東文化大学紀要』第39号。
- 2002. 「動詞重疊型に関する通時的研究(四)——《金瓶梅詞話》を中心に」,『大東文化大学紀要』第40号。

引用書目

- 《醒世姻縁傳》(全三冊)、黄肅秋校注、上海古籍出版社1981年第1版。
- 《葛受之批評醒世姻縁傳》(全二冊)、翟冰校点、齊魯書社1994年第1版。
- 《同德堂醒世姻縁傳》(全五冊)、上海古籍出版社《古本小説集成》第五批所収。